

1. 木質バイオマス関連情報

■欧州環境庁 (EEA)、バイオベース (生物由来) 製品の循環性と再生可能な自然資源の持続可能な利用に着目し、循環型経済とバイオ経済を結び付けることで資源効率を高め、環境負荷を減らすことができると報告。バイオマスの循環型利用には、バイオリファイナリー、食品廃棄物の活用等がある。報告書によると、バイオベースのアプローチはその利点を最大限にするため、個別の利用条件に合わせることが必要であり、そのための技術革新や対象製品、インフラ設計は、消費者の行動や製品使用、廃棄物管理などの改善を含めたより広い社会システム全体のイノベーションの中に組み込まれるべきものだとしている

【EIC ネット：2018/09/11】

<http://www.eic.or.jp/news/?act=view&serial=41156&oversea=1>

■ (一財) 日本森林林業振興会 (東京)、「平成 30 年度森林林業振興助成事業」の選考結果について同会サイトで公表。同事業は、森林・林業の振興及び山村地域の活性化に寄与する優れた調査研究活動、技術開発、モデル的な取り組み等に助成するもの。今回は 2 回目の募集で、継続 4 件と新規 1 件を決定。新規の採択事業は (一社) 日本木質バイオマスエネルギー協会 (東京) の「木質バイオマス利用の意義を国民に普及する事業」。家庭におけるエネルギー消費との関わりから説き起こし、木材利用の大切さ、そのことによる森林の整備保全、地球温暖化防止の重要性等が理解されるような新しい教材等の開発に取り組む。また開発した教材等を用いて大学生及び高校生を対象に特別講義や現地セミナーを実施する計画【(一財) 日本森林林業振興会：2018/09/12】

<http://www.center-green.or.jp/jff/jyosei/jyosei20180912.pdf>

■国際紙パルプ商事 (株) (東京)、バイオマス発電所運転支援システムの開発を決定 (9 月 14 日)。同社は 2016 年にバイオマスパワーテクノロジーズ (株) (三重) へ出資し、2017 年よりバイオマス発電用燃料の販売を開始。その営業活動を通じて明らかになったバイオマス発電事業者が抱える全般的な課題

の解決を目指してシステムを開発する。システムは運転制御をはじめとするバイオマス発電所のオペレーション全体の支援を目的としており、IoT や AI 等を活用して発電所の維持管理コストの削減にも繋げる。開発にあたってはバイオマスパワーテクノロジーズと連携し、大手システムベンダーと共同で開発を行う。開発期間・販売時期は現時点では未定【国際紙パルプ商事 (株)：2018/09/14】

http://www.kppc.co.jp/ja/news/irnews/auto_20180914407135/pdfFile.pdf

■富山大学大学院理工学研究部の椿範立教授ら、Fischer-Tropsch (FT) 合成を用いて航空機ジェット燃料を直接合成することができるオンデマンド触媒の開発に成功。FT 合成は、合成ガス (一酸化炭素と水素の混合ガス) を用いて軽油あるいは軽質オレフィンを合成する触媒反応のこと。合成ガスは、天然ガス、バイオマス、石炭、可燃性ゴミ等の広範な原料を熱分解して得られるため、工業的に極めて重要な製造法となっている。教授らは約 10 年前にカプセル触媒の開発に着手し、数年前、本触媒を用いた FT 合成によりガソリンを直接合成することに成功。その触媒設計を見直し、新しい酸性ゼオライト担持触媒を開発し、ジェット燃料の選択率が 72% と非常に高い触媒性能を達成した。同触媒系は、担持金属をランタンからセリウムに変えるとガソリンが合成でき、カリウムに変えると軽油が合成できるという「オンデマンド触媒」としての特徴も有している。今回開発に成功したジェット燃料製造法は、バイオマスあるいは二酸化炭素をも原料として使用できるため、航空業界の要望に速やかに対応できると期待されている【科学技術振興機構 (JST)：2018/09/18】

<https://www.jst.go.jp/pr/announce/20180918/index.html>

■静岡県南伊豆町が地域活性化の切り札として期待する木質バイオマスの発電所建設計画が停滞。電力を買い取る東京電力 (株) (東京) の送電線に接続できないのが直接的な要因。事業を計画する (株) エジソンパワー (東京) 社長は、「東京電力

は現状では送電線に空き容量がないとして、増強する費用の負担を事業者に要求してくる。南伊豆のバイオマス発電の場合、数億円が必要で、しかも完成まで4年かかるという。それでは事業が成り立たなくなる恐れがある」と述べている【朝日新聞：2018/09/25】

<https://www.asahi.com/articles/ASL9F416SL9FUTPB00L.html>

■自然エネルギー設備に関する情報提供や販売促進・広告サービスを手掛ける(株)ユニゾン(東京)、太陽光発電や風力、バイオマス発電等自然エネルギー設備や関連商材の売買に特化したポータルサイト「echoice(イーチョイス)」サービスを開始したと発表(9月25日)。同社はグループ企業で自然エネルギー設備の施工、販売事業を手掛ける(株)エネプライム(東京)と、自然エネルギー設備の保守点検事業を手掛ける(株)リプロテクト(東京)との三社共同で事業を行う。echoiceのサイトで自然エネルギー設備の情報を閲覧できるだけでなく、物件種別、電気区分、販売価格別に検索できるようになっている。それ以外にも自然エネルギー設備の専門査定や保守点検・保険の見直し等様々なサービスを用意している【Value Press!：2018/09/25、echoice】

<https://www.value-press.com/pressrelease/208417>

<http://ene-choice.jp/>

■日本中央競馬会(JRA)美浦トレーニング・センター(茨木)のバイオマスプラント新設工事で、(株)協和エクシオ(東京)が41億9,040万円(税込。うち、消費税3億1,040万円)で落札。入札日は8月23日、入札方式は総合評価方式一般競争入札。応札価格が77億7,600万円(税込)で予定価格を超過した、(株)アクトリー関東支店に競り勝った。協和エクシオは2016年にもJRAの栗東トレーニング・センター(滋賀県栗東市)バイオマスプラント新設工事を落札している。美浦トレーニング・センターの工期は2023年6月30日まで【OSR No.340：2018/09/26、JRA：2018/09/20】

http://company.jra.jp/7405/etc/etc01/result/result1/20180920_01-2.pdf

■(株)エフオン(東京)連結子会社の(株)エフオン新宮(和歌山)、和歌山県新宮市における木質バイオマス発電事業の建設用地として、固定資産を取得することを発表。約8億円で取得した資産は、和歌山県新宮市佐野字下地2140番1を住所と

する土地約53,000㎡。2017年9月27日に同社が発表した発電所概要によると、建設予定の木質バイオマス発電所は定格出力18,000kW、年間発電量約122,000Mwh/年(送電端)。事業開始は2021年中の予定【(株)エフオン：2018/09/27、2017/09/27】

<http://www.ef-on.co.jp/ir/library/pdf/others/180927001.pdf>

<http://www.ef-on.co.jp/ir/library/pdf/others/170927003.pdf>

■長野県塩尻市で計画されている木質バイオマス発電(F-POWER)プロジェクト(定格出力14,500kW、2020年10月運開予定)が争点の一つとなり、元市議の新人・平間正治氏(65)と、五選を目指す現職・小口利幸氏(67)の一騎打ち状態で9月23日に投開票を迎えた同市市長選は、現職小口氏が五選を果たした。小口氏は同市内でもまもなく着工し2020年に運開予定の木質バイオマス発電プロジェクトの稼働を今後も支援していく。当選した小口氏の獲得票は1万2,902票。平間氏は1万2,523票で、その差はわずか379票だった【OSR No.340：2018/09/28】

■大王製紙(株)(東京)は9月25日、クラフトパルプ製造工程で発生する排水からバイオガスを製造する設備を愛媛県の三島工場に設置すると発表。住友重機械エンバイロメント(株)(東京)の嫌気性処理システム(バイオインパクト)の技術を利用する。製造したバイオガスは、三島工場内にある石灰焼成キルンで使用する重油の代替燃料として利用する。重油換算で年間約5,000kLに相当するバイオガスを製造し、約1万5,000tのCO₂排出量削減、排水負荷低減などの環境負荷低減効果、操業コストの低減などが期待される。再エネ活用の先導事例として、経産省の「平成30年度再生可能エネルギー熱事業者支援事業補助事業」に採択。また愛媛県のバイオマス活用推進計画における推進事業のひとつに認定されており、官民一体で推進する。総工費は約19億円。国内最大級の嫌気処理設備として2020年10月に稼働を開始する予定【日経XTECH：2018/09/27】

<https://tech.nikkeibp.co.jp/dm/atcl/news/16/092711532/>

■「みんなの株式」と「株探」が集計する人気テーマランキングで、「バイオマス発電」が13位にランクイン。9月6日に発生した北海道胆振東部地震により管内のほぼ全域で電力が止まる「ブラックアウト」が日本で初めて起こったが、これを機に改めて多様な種類の電源を取り入れる「分散電源」の重要性

がクローズアップされており、バイオマス発電もその一つとして注目。特に太陽光発電などと比べ発電量を制御しやすく、買取価格が高いことが注目され、新たな設備投資計画も相次いでいることから、関連銘柄にはビジネスチャンス拡大が期待されている【みんなの株式：2018/09/28】

<https://minkabu.jp/news/2216103>

■林野庁、平成 29 年の木材需給に関するデータを集約・整理した「木材需給表」を取りまとめ、公表。総需要量は、8,172 万 2 千㎡（丸太換算。以下同じ。）で前年に比べ 4.7%増加し、10 年ぶりに 8 千万㎡台に到達。国内生産量は、2,952 万 8 千㎡で前年に比べ 8.8%増加。輸入量は、5,219 万 4 千㎡で前年に比べ 2.5%増加。輸入量の増加には、木質バイオマス発電施設が新たに稼働を開始・取扱量を増加したことも要因の一つとして挙げられている。木材自給率は、1.3 ポイント上昇して 36.1%となり、平成 23 年から 7 年連続で上昇している【林野庁：2018/09/28】

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kikaku/180928.html>

■大王製紙（株）（東京）、環境問題対策の事業に使い道を限定した債券「グリーンボンド（環境債）」発行へ。グリーンボンドとは、国際資本市場協会（ICMA）が定めるグリーンボンド原則の要件を満たした社債であり、企業や地方自治体等が環境問題の解決に資する事業（グリーンプロジェクト）に用途を限定して資金を調達するために発行する債券のこと。10 月 19 日にはグリーンボンド発行条件を決定。第 21 回無担保社債の発行額は 150 億円。年限は 7 年、利率は年 0.605%。第 22 回発行額は 50 億円。年限は 10 年、利率は 0.864%と発表。「難処理古紙の有効活用に関する設備」、及び「パルプ製造工程で発生する黒液を燃料とするバイオマスボイラによる発電設備」をグリーンプロジェクトとして調達資金を充当する。これら設備は同社三島工場（愛媛県四国中央市）に 2020 年度中に完成する予定。第三者評価の取得費用は、環境省の平成 30 年度グリーンボンド発行促進体制整備支援事業の補助金交付対象となっている【SHIKOKU NEWS:2018/10/01、大王製紙(株):2018/10/19】

<https://www.shikoku->

<np.co.jp/national/economy/20181001000772>

http://www.daio-paper.co.jp/news/2018/pdf/n181019_1.pdf

■（国研）産業技術総合研究所（以下、産総研）、植物の一次細胞壁の形成を制御する遺伝子を発見し、その遺伝子の導入によ

り木質（二次細胞壁）のかわりにリグニンがほぼない一次細胞壁の蓄積に成功。植物の細胞壁は、どの細胞にも普遍的な一次細胞壁と、強度を必要とする細胞（道管や繊維細胞）に蓄積する二次細胞壁（木質）に大別できる。二次細胞壁に多く含まれるリグニンはバイオマス分解を阻害し、燃料や物質生産の障害となる。今回リグニンを含まない一次細胞壁の形成を制御する遺伝子として ERF 転写因子群を発見。これを利用した木質改変植物の開発により、木質バイオマスを利用する工程に必要なエネルギーや化学薬品を減らすことができるため、CO₂ 排出削減への貢献が期待されている【産総研：2018/10/02】

https://www.aist.go.jp/aist_j/press_release/pr2018/pr20181002/pr20181002.html

■アミタ（株）（京都）、NEC ソリューションイノベータ（株）（東京）、三陸町地元企業の合同会社 MMR（宮城）、（株）佐久（宮城）、（有）山藤運輸（宮城）、（株）山健重機（宮城）の 6 社共同で、2018 年 10 月 2 日より、宮城県南三陸町内の一般ごみの 100%資源化およびそれを通じたコミュニティの活性化を目指す「包括的資源循環の高度化実証実験」を開始。同実証実験では、町内高齢者生活支援施設「結の里」に資源循環の拠点「MEGURU STATION（以下ステーション）」を設置。「持ち込まれる資源ごみの分別・回収の状況」「ステーションの利便性」「住民のコミュニティ拠点としての有効性」「住民の心身の健康促進に対する有効性」等を検証するとともに、本格運用に向けた課題を抽出する。実証実験の全体企画、ステーションの運営、住民への分別指導等はアミタが、ゴミ出しに協力した住民に ICT を活用した「感謝ポイント」を付与するのは、NEC ソリューションイノベータといったように、6 社それぞれの強みを活かした役割分担をしており、南三陸町の全面協力の下実施する。実施期間は 2018 年 10 月 2 日（火）～11 月 30 日（金）【NEC ソリューションイノベータ（株）：2018/10/03】

<https://www.nec->

<solutioninnovators.co.jp/press/20181003/index.html>

■気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第 48 回総会、韓国仁川で 10 月 1 日（月）～6 日（土）まで開催。同総会では、「1.5℃特別報告書」に関する議論等が行われ、政策決定者向け要約（SPM）が承認されるとともに、報告書本編が受諾された。この報告書は、2015 年に開催された第 21 回国連気候変動枠組条約（UNFCCC）締約国会議（COP21）において、UNFCCC が IPCC

に対し、工業化以前の水準から 1.5° C の気温上昇にかかる影響や関連する地球全体での温室効果ガス排出経路に関する特別報告書を 2018 年に提供することを招請。これを受け、IPCC が作成した。下記サイトより、「1.5°C 特別報告書政策決定者向け要約 (SPM) の概要」が閲覧可【環境省：2018/10/07】

<http://www.env.go.jp/press/106052.html>

■国際エネルギー機関 (IEA)、再生可能エネルギーに関する年次報告書を発表 (10 月 8 日)。バイオマスの伸びがけん引し、2023 年の世界の再生エネ消費量は 2017 年比 27%増と予測。世界の再生エネ消費量 (石油換算ベース) は 17 年の 9 億 1,800 万 t から、23 年に 11 億 6,900 万 t となり、年率 4%強のペースで伸びる。エネルギー最終消費量に占めるシェアは 12.4%と 2 ポイント上昇。太陽光や風力発電の普及が進み、世界の総発電量に占める再生エネの比率は 25%から 30%へ高まると予測。成長分野として IEA が注目するのがバイオマスエネルギーで、暖房や輸送分野を軸に世界的に需要が広がるとみている。その他報告書では、中国について、再生可能エネ消費量が 23 年までに EU28 カ国を上回り、世界最大の消費地になると予測【日本経済新聞：2018/10/08】

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ036243050Y8A001C100000/?ct=ga>

■スウェーデン王立科学アカデミー、2018 年のノーベル経済学賞を米エール大のウィリアム・ノードハウス教授らに授与すると発表 (10 月 8 日)。ノードハウス氏は環境問題を定量的に分析する「環境経済学」の分野の先駆者。化石燃料の燃焼量などを数値化し、経済成長の 1 つの要素として分析する手法を考案。同氏の確立した「統合評価モデル」は気候変動の影響を評

価するため世界中で用いられている。同氏は炭素税の導入を唱えるとともに、各国が温暖化ガスの排出量を減らすための費用の算出法も考案。国連気候変動枠組み条約締約国会議 (COP) など国際的な議論にも影響を及ぼした。環境経済学の分野でノーベル賞受賞者は初。停滞感が漂う国際的な温暖化ガス削減の取り組みを後押しする狙いもあるとみられる【日本経済新聞：2018/10/08】

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZ036243900Y8A001C1100000/>

■フィリピンの財閥サンミゲル・コーポレーション (SMC)、もみ殻を燃料とするバイオマス発電事業を展開する計画。もみ殻は循環流動層 (CFB) ボイラを採用している既存の石炭火力発電所の燃料として使う。SMC の発電子会社、SMC グローバル・パワー・ホールディングスは、パターン州リマイとミンダナオ地方南ダバオ州マリタの 2 カ所で CFB 技術の石炭火力発電所を運営しており、向こう 10 年間で SMC の再生可能エネルギー発電の設備容量を 1,000 万 kW に拡大する。再生可能エネルギーの利用増とコメ農家の収入拡大を図る【NNA ASIA アジア経済ニュース：2018/10/09】

<https://www.nna.jp/news/show/1820543>

■日本、インドネシア、マレーシアの合板関連団体が毎年開催している「3 国合板合同会議」が、9 月 18 日に東京都内のホテルで開催。各団体の代表者は、「バイオマス燃料としての木材利用が拡大しており、合板の原料手当てを危惧している」等、原料確保への危機感を表明【J-FIC ニュース：2018/10/09】

<http://www.j-fic.com/news/page/3>

※OSR：バイオマス・再可エネ等の専門情報誌「オンサイト・レポート」の略

2. ペレット関連情報

■バイオマス・フューエル (株) (東京) と資本業務提携先である大和 PI パートナース (株) (東京) が、ベトナムのゲアン省にて現地法人「BIOMASS FUEL VIETNAM CO., Ltd.」を設立し、木質ペレット製造工場を建設すると発表。バイオマス・フューエルがベトナムでの木質ペレット製造事業にかかるフィージビリティ・スタディ、工場候補地選定、原料調達・販売計画の立案、各種投資許可の取得といった開発業務や現地法人による製

造オペレーションを行い、大和 PI が当該工場の建設及び土地の取得等にかかる資金の拠出を行う。工場で生産される木質ペレットは、合法性やトレーサビリティ、持続可能性の確認がとれた木質バイオマスを原料とする。ペレット製造プラント総合エンジニアリングはエストニアに本社を置くヘコテック (Hekotek) 社が受注。総生産能力は約 20 万 t/年、工場の建設費用は約 30 百万米ドルの予定【バイオマス・フューエル (株) :

2018/09/07、OSR No.340：2018/09/26、OSR No.337：2018/09/05】

<http://www.biomassfuel.co.jp/file/180907.pdf>

■(株)プロスペクト(東京)、極東ロシアでの木質ペレット生産事業に関して、同国の林業事業者らと共同投資に関するタームシートを締結したと発表。プロスペクトは今年5月にRussia Forest Products(RFP)グループ、Russia Direct Investment Fund(ロシア直接投資基金、RDIF)およびRussia-Japan Investment Fund(RJIF)と同事業への共同投資に関する協力協定を締結。今回は9月11日から同国ウラジオストクで開催された「東方経済フォーラム」において締結した。このプロジェクトでは、年間最大生産量135,000tのペレット工場建設を2018年夏から開始し、2019年からペレット製造を開始。追加的に工場を建設していき、年間最大500,000t規模まで拡大する計画となっている。プロジェクトへの投資額は第一段階で総額3,500万ドルとなり、さらに最大2億ドルまで増加する可能性もあるとのこと【(株)プロスペクト：2018/09/11】

<http://www.prospectjapan.co.jp/ir/pdf/pellet180911>

■木質ペレットを製造する南砺森林資源利用協同組合(富山県南砺市)の施設が完成し、9月13日に完成式。森林資源を生かした循環型社会の実現を目指す「エコビレッジ構想」の拠点施設。8,300㎡の敷地にペレット製造工場、原料ヤード、事務所を整備。同組合は市内の建設業・林業・製材業・バット製造業など20社が参加して2016年8月に設立。南砺市の森林を地域資源として活用し、用材として利用した残りをペレット等の木質エネルギーとして活かすことを目指している。参加企業からおがくずや端材を集めて年間2,000tの木質ペレットを生産し、うち8割は市内の温浴施設、プール、病院など6施設に供給し、残りを家庭や事業所向けに販売する。一般向けの販売価格は50~60円/kg程度になる見込み。総事業費は4億3,000万円。約9割が県と市の補助。完成は3月末の予定だったが、大雪の影響でずれ込んだ。10月中旬に販売開始予定【47News：2018/09/14、南砺市：2017/10/14】

<https://www.47news.jp/2763906.html>

<https://www.city.nanto.toyama.jp/cms-sypher/www/info/detail.jsp?id=18785>

■NPO法人南アルプス研究会(長野県伊那市)、水力発電所や木質バイオマスなど市内に点在する自然エネルギー施設を巡るバスツアー「伊那市自然エネルギーツアー」を本格始動(9月20日)。当初は「水力発電」と「木質バイオマス」の日帰り2コースで毎月各1回実施し、自然エネルギーの普及、推進も図る。木質バイオマスコースでは、(株)ディーエルディーの薪ストーブのショールームと薪生産拠点、上伊那森林組合が生産する木質ペレット「ピュア1号」の生産工場、そして上伊那森林組合のペレットを燃料とする信州高遠温泉さくらの湯のペレットボイラを見学できる。両コース共に料金は昼食代、保険料込みで各7,800円。詳細、ツアーの申し込み等は下記の研究会サイトを参照【NPO法人南アルプス研究会、長野日報 web：2018/09/21】

<https://re-energy-tour.com/index.html>

<http://www.nagano-np.co.jp/articles/38586>

■九電みらいエナジー(株)(福岡)、トーヨーカネツ(株)(東京)、沖縄ガス(株)(沖縄)、(株)九電工(福岡)、東京ガスエンジニアリングソリューションズ(株)(東京)、および沖縄県内地元企業等11社が共同でイーレックス(株)(東京)の「沖縄うるまニューエナジー(株)(沖縄)」に出資参画することを決定。同事業はPKSと木質ペレット(約20~25万t/年)を燃料とする出力49,000kWの発電事業。沖縄県うるま市中城湾港新港地区工業団地内に建設される予定で、発電所名は「中城バイオマス発電所」。今後はイーレックス、九電みらいエナジー、東京ガスエンジニアリングソリューションズおよびトーヨーカネツが発電所運営を行い、九電工は発電所の電気設備工事を担当するなど、各社の強みを活かした事業運営を実施する。着工予定は2019年6月、営業運転開始は2021年7月末の予定【イーレックス(株)：2018/09/27】

https://www.erec.co.jp/news/wp-content/uploads/2018/09/20180927_biomass.pdf

■中部電力(株)(愛知)、東急不動産(株)(東京)、三菱UFJリース(株)(東京)とシンエネルギー開発(株)(群馬)の4社は、鳥取県米子市の和田浜工業団地内に建設予定の米子バイオマス発電所の事業主体である「米子バイオマス発電合同会社」に匿名組合出資を行うことに合意。9月27日に同事業会社がプロジェクトファイナンスによる融資契約を締結。この発電事業はシンエネが開発を進めてきてお

り、木質ペレットと PKS を燃料とし、発電出力 54,500kW、
想定年間発電電力量約 3.9 億 kWh（一般家庭約 12.5 万世帯分
に相当）となるバイオマス専焼発電所を建設、運営するも
の。東急不動産と三菱 UFJ リースは、100%出資子会社を通じ
て、共同で本事業会社のアセットマネジメント業務を受託。
また中部電力とシンエネは、本事業会社のプロジェクトマネ
ジメント業務を受託する。工事開始予定は 2019 年 9 月、運
転開始予定は 2022 年 3 月の予定【東急不動産（株）：
2018/09/27】

<https://www.tokyu-land.co.jp/news/2018/000916.html>

■東洋エンジニアリング（株）（千葉）、エクイスバイオエ
ネルギー（株）（東京）が富山県高岡市で開発する 50MW 級
バイオマス発電所建設プロジェクトを受注（10 月 1 日）。同
プロジェクトの発電設備は、再熱方式を採用した高効率なバ
イオマス専焼発電設備で、同社は発電設備一式の設計、機器
資材調達、建設工事、試運転までの EPC 業務を一括請負で実
施する。燃料は主に木質ペレットを利用。同日、東京電力フ
ュエル&パワー（F&P）（東京）はエクイスバイオエネルギー
から同発電所の O&M（保守&運転）業務と、OE サービスを受
注したと発表。発電所建設から商業運転開始後の O&M 業務に
至るまで一貫した発電所業務を提供する。シーメンス（株）
（東京）は 10 月 10 日、東洋エンジニアリングより同発電所
向けの発電出力 51.5MW の蒸気タービン、発電機、周辺機器
を受注したと発表。発電所は 2021 年度運転開始予定【東洋エ
ンジニアリング（株）、東京電力フュエル&パワー（株）：
2018/10/01、シーメンス（株）：2018/10/10】

<https://www.toyo-eng.com/jp/ja/company/news/?n=664>

http://www.tepco.co.jp/fp/companies-ir/press-information/press/2018/1509027_8629.html

<https://www.siemens.com/jp/ja/home/kigyou-jouhou/press/pr-biomass-20181010.html>

■（株）トヨタミ（愛知）の新製品、ペレットストーブの
「MIMI【PE-6】」が、（公財）日本デザイン振興会の 2018 年
度グッドデザイン賞を受賞（10 月 3 日）。同社製ペレットス
トーブの第二弾。コンパクトで部屋にとけ込みやすいシンプ
ルな形状（サイズは H842×W400×D450、重さ 69kg）。必

要最小限の機能だけを搭載し「炎」を扱う操作性もシンプ
ルに設計されているとのこと。グッドデザイン賞の審査員から
は「海外で普及している物は大型で煙突が必要な物が多い
為、日本であまり普及していなかったが、このペレットス
トーブは非常に小型で扱い易い様、操作パネルの位置など工夫
が施されている。」「現在の生活スタイルに合うシンプルで
やさしいデザインとスッキリとした白のマット塗装は既存の
暖房器具とは異なる独自の価値観を表現している。」等の評
価を得ている。発売は来春の計画で、初年度に 300 台の販売
を目指す【（株）トヨタミ：2018/10/03、中部経済新聞：
2018/10/06】

<http://www.toyotomi.jp/news/mimi%e3%80%90pe-6%e3%80%91%e3%81%8c2018%e5%b9%b4%e5%ba%a6%e3%82%0%e3%83%83%e3%83%89%e3%83%87%e3%82%b6%e3%82%a4%e3%83%b3%e8%b3%9e%e3%82%92%e5%8f%97%e8%b3%9e%e8%87%b4%e3%81%97%e3%81%be%e3%81%97/>

http://pellet.toyotomi.jp/products/pdf/mimi_news.pdf

<https://www.chukei->

news.co.jp/news/201810/06/articles_32569.php

■（株）山本製作所（山形）、10 月 26 日（金）に二子玉川
蔦屋家電（東京都世田谷区）にてペレットストーブの新商品
の発表会を開催。同社は今年 8 月 1 日で創業 100 周年を迎え
ており、それを記念する新商品として、今回初めてのお披露
目会を行った。同製品の外装デザインは山形の家具デザイナー
である「アトリエセツナ」の渡邊吉太氏を起用。外装素材
には、400 年の歴史を持つ山形の鋳物師屋「菊地保寿堂」の
鋳物と、柳宗理デザインのバタフライスツールやリオ五輪の
卓球台製造で有名な「天童木工」の成形合板を採用。さらに
国産ペレットストーブの「最先端へ挑戦する新機能」も搭載
し、まさに“made in 山形”と言える商品になったとのこと。
10 月 27 日（土）～28 日（日）までは二子玉川蔦屋家電にて
一般展示。販売開始は 2019 年になる予定【（株）山本製作
所：2018/10/15】

http://www.woody-yamamoto.jp/info/wn_88.html

http://www.woody-yamamoto.jp/info/data_file/88_01.pdf

※OSR：バイオマス・再可エネ等の専門情報誌「オンサイ
ト・レポート」の略

3. イベント情報 (国内)

◎：木質ペレット燃料、ストーブ、ボイラの関連イベント

◆(公社)静岡県山林協会「平成30年度林業就業支援講習」

月日 2018年11月1日(木)～11月17日(土)

※土曜日(11月3日、10日)、日曜日、祝日を除く13日間

場所 静岡県内

<http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-380/ringyoushuugyousiennkoushuu.html>

◆ウータン・森と生活を考える会「ウータン30周年記念海外ゲスト講演「熱帯林保護のこれまで、森林再生のこれから」

月日 2018年11月6日(火)

場所 地球環境パートナーシッププラザ(GEOC)セミナースペース(東京都渋谷区)

http://hutangroup.org/?ai1ec_event=11-6-%E7%81%AB%E3%82%A6%E3%83%BC%E3%82%BF%E3%83%B3%E3%83%BB%E6%A3%AE%E3%81%A8%E7%94%9F%E6%B4%BB%E3%82%92%E8%80%83%E3%81%88%E3%82%8B%E4%BC%9A30%E5%91%A8%E5%B9%B4%E8%A8%98%E5%BF%B5%E6%B5%B7%E5%A4%96&instance_id=10

◆(一社)産業環境管理協会『脱炭素イノベーション』政策セミナー

月日 2018年11月6日(火)

場所 中央大学駿河台記念館285号室(東京都千代田区)

http://www.jemai.or.jp/ris/decolonization_innovation_policy_seminar.html

◆岩手県 平成30年度「いわて木質バイオマスエネルギーフォーラム」

月日 2018年11月7日(水)

場所 プラザおでって3階おでってホール(岩手県盛岡市)

<http://www.pref.iwate.jp/ringyou/mokuzai/biomass/040015.html>

◆東京都港区とみなとモデル事務局「みなとモデル木材製品展示会」

月日 2018年11月7日(水)

場所 港区立エコプラザ(東京都港区)

<http://news.uni4m.or.jp/?p=2395>

◆(公財)地球環境センター「JCM設備補助事業シンポジウム2018(旧:地球温暖化対策シンポジウム)」

月日 2018年11月7日(水)

場所 イイノホール&カンファレンスセンター RoomA1～A3(東京都千代田区)

http://gec.jp/jcm/jp/news/jcmsympo2018_pre/

◆第7回ふくしま再生可能エネルギー産業フェア(REIFふくしま2018)

月日 2018年11月7日(水)～8日(木)

場所 ビッグパレットふくしま(福島県郡山市)

<http://reif-fukushima.jp/>

◆(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所公開シンポジウム「国産材時代のカラマツ林業を考えるーカラマツ研究最前線ー」

月日 2018年11月8日(木)

場所 青森県観光物産館アスパム(青森県青森市)

<http://www.ffpri.affrc.go.jp/event/2018/20181108karamatsu/index.html>

◆LCA日本フォーラム、他「ゼロエミッションからネガティブエミッションへ【LCA日本フォーラム・日本LCA学会パリ協定後の産業研究会共催セミナー】」

月日 2018年11月8日(木)

場所 工学院大学新宿校舎8FA-0811(東京都新宿区)

https://jp.research.net/r/2018nov_nets

◆(一社)日本木質バイオマスエネルギー協会、等「木質バイオマスエネルギー地域実践家研修会(第1回)」

月日 2018年11月8日(木)～9日(金)

場所 山形県最上総合支庁、金山町森林組合、ほか(山形県内)

<https://www.jwba.or.jp/2018/10/11/%E3%82%A4%E3%83%99%E3%83%B3%E3%83%88%E6%83%85%E5%A0%B1-%E6%9C%A8%E8%B3%AA%E3%83%90%E3%82%A4%E3%82%AA%E3%83%9E%E3%82%B9%E3%82%A8%E3%83%8D%E3%83%AB%E3%82%AE%E3%83%BC%E5%9C%B0%E5%9F%9F%E5%AE%9F%E8%B7%B5%E5%AE%B6%E7%A0%94%E4%BF%AE%E4%BC%9A%E3%81%AE-%E5%8F%82%E5%8A%A0%E8%80%85%E5%8B%9F%E9%9B%86%E3%81%AE%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%85/>

◆木質外被研究開発プラットフォーム、他「木質外被研究開発プラットフォームシンポジウム 2018」

月日 2018年11月9日(金)

場所 まつもと市民芸術館小ホール(長野県松本市)

<http://www.shin-ene.net/information/4544>

◆(一社)環境共創イニシアチブ(SII)「平成30年度 地域の特性を活かしたエネルギーの地産地消促進事業費補助金(再生可能エネルギー熱事業者支援事業)成果報告会」

月日 2018年11月9日(金)

場所 TKP ガーデンシティ PREMIUM 秋葉原ホール 3B(東京都千代田区)

https://sii.or.jp/re_energy30/conference.html

◎もりおかエコライフ 2018 実行委員会 3R 推進イベント

「もりおかエコライフ 2018」

月日 2018年11月10日(土)~11日(日)

場所 イオンモール盛岡(岩手県盛岡市)

<http://www.city.morioka.iwate.jp/shisei/kankyo/kankyokatsudo/1024596.html>

◆NPO 法人森のライフスタイル研究所「上川のお米とジビエと山師料理で収穫祭。里山の整備もがっちりツアー」

月日 2018年11月11日(日)

場所 東京都八王子市上川の里 特別緑地保全地区

https://moridukuri.or.jp/event/20181111_act008_hachioji_taberu/

◆NPO 法人バイオマス産業社会ネットワーク(BIN)第179回研究会「バイオマス発電における農作物由来燃料のサステナビリティをどう確保するか(仮題)」

月日 2018年11月13日(火)

場所 地球環境パートナーシッププラザ(東京都渋谷区)

<http://www.npobin.net/apply/>

◆環境研究機関連絡会 第16回環境研究シンポジウム「スマート社会と環境~豊かな暮らしと環境への配慮の両立を目指して」

月日 2018年11月13日(火)

場所 学術総合センター 一橋大学 一橋講堂(東京都千代田区)

<http://www.ffpri.affrc.go.jp/event/2018/20181113kankyokenyu/index.html>

◆(一社)環境共創イニシアチブ(SII)「平成30年度 地域の特性を活かしたエネルギーの地産地消促進事業費補助金(再生可能エネルギー熱事業者支援事業)成果報告会」

月日 2018年11月13日(火)

場所 TKP ガーデンシティ大阪梅田カンファレンス 16B(大阪府大阪市)

https://sii.or.jp/re_energy30/conference.html

◆(一社)環境共創イニシアチブ(SII)「平成30年度 地域の特性を活かしたエネルギーの地産地消促進事業費補助金(再生可能エネルギー熱事業者支援事業)成果報告会」

月日 2018年11月14日(水)

場所 TKP カンファレンスシティ博多カンファレンス①(福岡県福岡市)

https://sii.or.jp/re_energy30/conference.html

◎岩手・木質バイオマス研究会 第11回定例セミナー「いわて型ペレットストーブ発売から16年、岩手のペレットストーブとペレット事情の今」

月日 2018年11月14日(水)

場所 岩手県立大学アイーナキャンパス学習室4(岩手県盛岡市)

<https://wbiate.jimdo.com/%E3%82%A4%E3%83%99%E3%83%B3%E3%83%88%E6%83%85%E5%A0%B1/>

◆第42回全国育樹祭東京都実行委員会事務局「育林交流集会」

月日 2018年11月17日(土)

場所 青梅市総合体育館(東京都青梅市)

<https://www.42nd-ikujusai.tokyo.jp/event/h300723/>

◆林野庁「福島の森林・林業再生に向けたシンポジウム」

月日 2018年11月17日(土)

場所 ラコバふくしま(福島県福島市)

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kaihatu/180830.html>

◆山口県「阿武川流域 森林(もり)だくさん祭り」

月日 2018年11月17日(土)

場所 森の館萩(山口県萩市)

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a17700/rocal/rocalrecruit/201710050001.html>

◆(一社)木暮人倶楽部「第6回木暮人国際映画祭2018」

月日 2018年11月17日(土)

場所 港区立神明いきいきプラザ(東京都港区)

<https://www.kogurebito.jp/archives/2059>

<https://www.zaikai.co.jp/releases/689610/>

◆山口県「平成30年度 女性のためのウッドライフ体験ツアー」

月日 2018年11月17日(土)

場所 下関市、美祢市(集合場所は県庁)

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a17700/rocal/rocalrecruit/201810020004.html>

◆(一社)林業機械化協会「2018森林・林業・環境機械展示実演会」

月日 2018年11月18日(日)~19日(月)

場所 旧東京都立秋川高等学校跡地(東京都あきる野市)

<https://www.rinkikyo.or.jp/>

◆オーストリア大使館商務部「オーストリア森林フォーラム in 東京」

月日 2018年11月18日(日)

場所 亜細亜大学日の出キャンパス(東京都西多摩郡日の出町)

https://www.advantageaustria.org/jp/events/20181118_Fores

t_Forum.ja.html

◆(一社)日本木質バイオマスエネルギー協会、等「木質バイオマスエネルギー地域実践家研修会」(第2回)

月日 2018年11月19日(月)~20日(火)

場所 北海道上川総合振興局、(株)小椋組、上川ウッドチップス協同組合 ほか(北海道内)

<https://www.jwba.or.jp/2018/10/11/%E3%82%A4%E3%83%99%E3%83%B3%E3%83%88%E6%83%85%E5%A0%B1-%E6%9C%A8%E8%B3%AA%E3%83%90%E3%82%A4%E3%82%AA%E3%83%9E%E3%82%B9%E3%82%A8%E3%83%8D%E3%83%AB%E3%82%AE%E3%83%BC%E5%9C%B0%E5%9F%9F%E5%AE%9F%E8%B7%B5%E5%AE%B6%E7%A0%94%E4%BF%AE%E4%BC%9A%E3%81%AE-%E5%8F%82%E5%8A%A0%E8%80%85%E5%8B%9F%E9%9B%86%E3%81%AE%E3%81%94%E6%A1%88%E5%86%85/>

◆バイオマスエキスポ実行委員会「バイオマスエキスポ2018秋」

月日 2018年11月20日(火)~22日(木)

場所 東京ビッグサイト西1.2ホール(アグロ・イノベーション2018内)

<https://www.biomasseexpo.info/expo/>

◆農水省「アグリビジネス創出フェア2018」

月日 2018年11月20日(火)~22日(木)

場所 東京ビッグサイト西1ホール(東京都江東区)

<http://agribiz-fair.jp/>

◆国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所技術セミナー「地域材を活用したセルロースナノファイバーの用途技術開発」

月日 2018年11月20日(火)

場所 森林総合研究所東北支所大会議室(岩手県盛岡市)

<http://www.ffpri.affrc.go.jp/event/2018/20181120cnf/index.html>

◆(一社)山梨県森林協会シンポジウム「これからの森林を活用した都市とのつきあい方~森林環境譲与税(仮)の活用~」

月日 2018年11月22日(木)

場所 山梨県恩賜林記念館大会議室（山梨県甲府市）

<http://y-shinrin.jp/dantai/>

◆岐阜県立森林文化アカデミー、他「第3回！林業×IT ハッカソン@森林文化アカデミー」

月日 2018年11月23日（金）～24日（土）

場所 岐阜県立森林文化アカデミー テクニカルセンターA（岐阜県美濃市）

<https://www.forest.ac.jp/events/hackathon2018/>

◆（特非）気候ネットワーク「自然エネルギー100%の四国へ～日常化する異常気象と気候変動対策は待ったなし～」

月日 2018年11月25日（日）

場所 TKP 松山カンファレンスセンター2F エテルノ（愛媛県松山市）

<https://www.kiconet.org/event/2018-11-25>

◆NPO 法人農都会議 バイオマス WG/農都交流・地域支援 G 11月勉強会「木質バイオマスの熱利用のさらなる促進について～英国 RHI など内外の熱利用の状況から、日本における普及・促進策を提案する～」

月日 2018年11月28日（水）

場所 港区神明いきいきプラザ 4階集会室A（東京都港区）

<http://blog.canpan.info/bioenergy/archive/220>

◆矢板市林業・木材産業成長化推進協議会シンポジウム「第2回林業の成長産業化に向けたシンポジウム～トヨタの『改善』に学ぶ、林業に活かす生産性向上のための手法とは？～」

月日 2018年11月28日（水）

場所 矢板市文化会館小ホール（栃木県矢板市）

<https://www.forestmediaworks.co/symposium>

◆NPO 法人バイオマス産業社会ネットワーク拡大研究会 2018 II

月日 2018年11月30日（金）

場所 地球環境パートナーシッププラザ（GEOC）（東京都渋谷区）

http://www.geoc.jp/rashinban/event_detail_36421.html

◆奈良県「森林の仕事ガイダンス in 奈良」

月日 2018年12月1日（土）

場所 奈良市ならまちセンター 1階「市民ホール」（奈良県奈良市）

<http://www.pref.nara.jp/item/204390.htm#moduleid10953>

◆適正技術フォーラム 第4回適正技術フォーラム「国内の持続可能な地域社会形成と適正技術－再生可能エネルギーと地域循環型経済－」

月日 2018年12月1日（土）

場所 JICA 東京（幡ヶ谷） セミナールーム 411（東京都渋谷区）

<https://atfj.jp/news/event/20181201forum/>

◆檜原村「檜原村で薪づくり体験～数馬の湯の薪をつくろう！～」(第2回)

月日 2018年12月2日（日）

場所 檜原村内（東京都檜原村）

<https://www.tvac.or.jp/sagasu/44497>

◆岐阜県立森林文化アカデミー 森林環境教育セミナー「ドイツの森と子どもたち」

月日 2018年12月2日（日）～4日（火）

場所 岐阜県立森林文化アカデミー森の情報センター（岐阜県美濃市）

https://www.forest.ac.jp/abroad/cooperation_seminar/?fbclid=IwAR2wmQc3roUf60EodUANv5orAJw8ITgYYMf1qCS_YgnLb2WAosX6RQIPflg

◆新社会システム総合研究所セミナー「英国の自治体電力ビジネスモデル」

月日 2018年12月3日（月）

場所 SSK セミナールーム（東京都港区）

http://www.ssk21.co.jp/seminar/S_18337.html

◆（国研）森林研究・整備機構森林総合研究所公開シンポジウム「放射能汚染地域におけるシイタケ原木林の利用再開・再生」

月日 2018年12月6日（木）

場所 三会堂ビル9階石垣記念ホール（講演）及び第2会議

室（検査装置紹介）（東京都港区）

<http://www.ffpri.affrc.go.jp/event/2018/20181206shiitake/index.html>

◆（一社）産業環境管理協会、他「エコプロ 2018」

月日 2018年12月6日（木）～8日（土）

場所 東京ビッグサイト（東ホール）（東京都江東区）

<http://eco-pro.com/eco2018/>

◆「森林からはじまるエコライフ展 2018」～森づくりと木づかいで拓く、SDGs時代の環境・社会・経済の未来の提案（仮）～

月日 2018年12月6日（木）～8日（土）

場所 東京ビッグサイト（東ホール）（「エコプロ 2018」内）（東京都江東区）

[http://eco-](http://eco-pro.com/eco2018/pdf/forest_exhibition_guidance_2018.pdf)

[pro.com/eco2018/pdf/forest_exhibition_guidance_2018.pdf](http://eco-pro.com/eco2018/pdf/forest_exhibition_guidance_2018.pdf)

◆（国研）森林研究・整備機構森林総合研究所 森林講座「森林は二酸化炭素を吸っている？吐いている？」

月日 2018年12月8日（土）

場所 国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 多摩森林科学園 森の科学館 2階（東京都八王子市）

<http://www.ffpri.affrc.go.jp/event/2018/20181208tamalec/index.html>

◆NPO 法人森のライフスタイル研究所「あの森はいま？みんなで造り上げてきた山火事やスキー場の跡地、ひのきの森を見に行こう。」

月日 2018年12月8日（土）

場所 長野県東御市田之尻の山火事跡地、長和町の和田峠スキー場跡地、佐久市のひのきの森等

https://moridukuri.or.jp/event/20181208_morinokengaku/

◆林野庁「福島の森林・林業再生に向けたシンポジウム」

月日 2018年12月9日（日）

場所 大田区産業プラザ Plo（東京都大田区）

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kaihatu/180830.html>

◆（一社）全国林業改良普及協会「花粉発生源対策普及シン

ポジウム 2018」

月日 2018年12月15日（土）

場所 木材会館 7階大ホール（東京都江東区）

http://www.ringyou.or.jp/hukyu/detail_1493.html

◆日本エネルギー学会バイオマス部会「第14回バイオマス科学会議」

月日 2019年1月16日（水）～18日（金）

場所 16～17日：東広島芸術センターくらら（広島県東広島市）、18日：テクニカルツアー

<https://www.jie.or.jp/publics/index/629/>

◆WOOD コレクション（モクコレ）2019 実行委員会「WOOD コレクション（モクコレ）2019」

月日 2019年1月29日（火）～30日（水）

場所 東京ビッグサイト東7・8ホール（東京都江東区）

https://www.sekai2020.tokyo/20180625_mokucolle/

◆Jtb Communication Design 「Inter Aqua 2019 第10回国際水ソリューション総合展」

月日 2019年1月30日～2月1日

場所 東京ビッグサイト東1ホール&会議棟（東京都江東区）

<https://www.interaqua.jp/>

◆グリーンイメージ国際環境映像祭実行委員会「第6回グリーンイメージ国際環境映像祭」

月日 2019年2月22日（金）～2月24日（日）

場所 日比谷図書文化館コンベンションホール（東京都千代田区）

<https://green-image.jp/filmfestivals/6th/>

◆リードエグジビションジャパン（株）「スマートエネルギー Week 2019」

月日 2019年2月27日（水）～3月1日（金）

場所 東京ビッグサイト（東京都江東区）

<http://www.reedexpo.co.jp/ja/Expo/207372/Week>

◎リードエグジビションジャパン（株）「第4回 国際バイオマス発電展」

月日 2019年2月27日(水)～3月1日(金)

場所 東京ビッグサイト(東京都江東区)

<http://www.reedexpo.co.jp/ja/Expo/1166848>

■日報ビジネス(株)「2019NEW 環境展」

月日 2019年3月12日(火)～15日(金)

場所 東京ビッグサイト(東京都江東区)

<http://www.nippo.co.jp/n-expo019/index.htm>

■(一社)日本森林学会「第130回日本森林学会大会」

月日: 2019年3月20日(水)～23日(土)

場所: 新潟コンベンションセンター「朱鷺メッセ」(新潟県新潟市)

<https://www.forestry.jp/>

◎10th Biomass Pellets Trade & Power

月日 2018年5月13日(月)～16日(木)

場所 東京

<https://www.cmtevents.com/aboutevent.aspx?ev=190501&>

■バイオマスエキスポ実行委員会「バイオマスエキスポ2019」

月日 2019年6月5日(水)～6月7日(金)

場所 東京ビッグサイト青海展示棟(東京都江東区)

<https://www.biomassexpo.info/expo/>

◎バイオマスエキスポ実行委員会

・「次世代森林産業展2019 FORESTRISE 2019 Innovative & Integrative Woods Industries」

・「バイオマスエキスポ2019 Nagano」

月日 2019年8月1日(木)～8月3日(土)

場所 ビッグハット/若里ホール(長野県長野市)

<http://www.forestrise.jp/>

■ISAP2020 日本開催組織委員会「国際応用藻類学会第7回大会(ISAP2020)」

月日 2020年4月20日(月)～24日(金)

場所 幕張メッセ(千葉県千葉市)

<http://v4.eir->

[parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=tdnet&sid=1627880](http://v4.eir-parts.net/v4Contents/View.aspx?cat=tdnet&sid=1627880)

■日報ビジネス(株)「2020 地球温暖化防止展」

月日 2020年4月22日(水)～24日(金)

場所 インテックス大阪(大阪府)

<http://www2.nippo.co.jp/stop-ondanka18/>

4. イベント情報(海外)

◆Seagriculture 2018/7th International Seaweed Conference

月日 2018年11月6日(火)～7日(水)

場所 ゴールウェイ(アイルランド)

<https://seagriculture.eu/>

◆The 7th IBBA workshop

月日 2018年11月6日(火)～7日(水)

場所 ノルショーピン(スウェーデン)

<https://www.ibbaworkshop.eu/06-11-norrkoping-home/>

◆ECOMONDO

月日 2018年11月6日(火)～9日(金)

場所 リミニ(イタリア)

<https://en.ecomondo.com/>

◆European Biomass to Power

月日 2018年11月7日(水)～8日(木)

場所 ストックホルム(スウェーデン)

<http://www.wplgroup.com/aci/event/european-biomass-to-power/>

◆Future of Biogas Europe 2018

月日 2018年11月7日(水)～8日(木)

場所 ロンドン(UK)

<https://www.wplgroup.com/aci/event/future-biogas-europe/>

◆European Biosolids & Organic Resources Conference

月日 2018年11月13日(火)～14日(水)

場所 リーズ(UK)

<http://european-biosolids.com/>

◎EUROPEAN BIOENERGY FUTURE 2018

月日 2018年11月14日(水)

場所 ハノーバー(ドイツ)

http://www.ebf18.eu/?utm_source=BUSINESS%20%28-%20policy%29&utm_campaign=e0becda78a-EMAIL_CAMPAIGN_2018_10_02_02_12&utm_medium=email&utm_term=0_bf7c58cc01-e0becda78a-245868161

http://www.ebf18.eu/?utm_source=BUSINESS%20%28-%20policy%29&utm_campaign=e0becda78a-EMAIL_CAMPAIGN_2018_10_02_02_12&utm_medium=email&utm_term=0_bf7c58cc01-e0becda78a-245868161

◆BIOGAS Convention

月日 2018年11月14日(水)～16日(金)

場所 ハノーバー(ドイツ)

<https://www.biogas-convention.com/en/>

◆POLLUTEC 2018

月日 2018年11月27日(火)～30日(金)

場所 リヨン(フランス)

<http://www.pollutec.com/>

◆HEATEC Shanghai International Exhibition on Heating and Heat Power Technology 2018

月日 2018年11月28日(水)～30日(金)

場所 上海(中国)

<https://www.heatechina.com/Heatec17/Home/lang-eng/Information.aspx>

◆ENERGY FROM WASTE

月日 2018年12月4日(火)～5日(水)

場所 ロンドン(UK)

<http://www.smi-online.co.uk/energy/uk/conference/energy-from-waste>

◆ALGAEUROPE 2018

月日 2018年12月4日(火)～6日(木)

場所 アムステルダム(オランダ)

<http://algaeurope.org/>

◆3rd Biogas Congress

月日 2018年12月10日(月)～11日(火)

場所 ポズナン(ポーランド)

<http://magazynbiomasa.pl/en/kongres-biogazu/>

◆Biogas 18

月日 2018年12月11日(火)～12日(水)

場所 リンツ(オーストリア)

<http://www.kompost-biogas.info/veranstaltungen/kongress-biogas18/>

◆Value of Biogas 2019 WEST

月日 2019年1月15日(火)～16日(水)

場所 BC州バンクーバー(カナダ)

<http://www.biogasassociation.ca/vob2019%20>

◆BIOMASS TRADE SUMMIT EUROPE

月日 2019年1月16日(水)～17日(木)

場所 ロッテルダム(オランダ)

[https://www.bioenergy-](https://www.bioenergy-news.com/?utm_source=BUSINESS+%28-policy%29&utm_campaign=d8b77ca74c-EMAIL_CAMPAIGN_2018_09_13_03_08&utm_medium=email&utm_term=0_bf7c58cc01-d8b77ca74c-245868161)

[news.com/?utm_source=BUSINESS+%28-](https://www.bioenergy-news.com/?utm_source=BUSINESS+%28-policy%29&utm_campaign=d8b77ca74c-EMAIL_CAMPAIGN_2018_09_13_03_08&utm_medium=email&utm_term=0_bf7c58cc01-d8b77ca74c-245868161)

[+policy%29&utm_campaign=d8b77ca74c-EMAIL_CAMPAIGN_2018_09_13_03_08&utm_medium=email&utm_term=0_bf7c58cc01-d8b77ca74c-245868161](https://www.bioenergy-news.com/?utm_source=BUSINESS+%28-policy%29&utm_campaign=d8b77ca74c-EMAIL_CAMPAIGN_2018_09_13_03_08&utm_medium=email&utm_term=0_bf7c58cc01-d8b77ca74c-245868161)

◆Fuels of the Future 2019

月日 2019年1月21日(月)～22日(火)

場所 ベルリン(ドイツ)

<https://www.bioenergie.de/>

◎5th Biomass & BioEnergy Asia

月日 2019年1月23日(水)～24日(木)

場所 バンコク(タイ)

<https://www.cmtevents.com/aboutevent.aspx?ev=190106&>

◆Energy Storage 2019

月日 2019年1月23日(水)～24日(木)

場所 ブリュッセル（ベルギー）

<https://www.wplgroup.com/aci/event/energy-storage-conference/>

◆BOIS ENERGIE

月日 月日 2019年1月30日（水）～31日（木）

場所 レヌ（フランス）

<https://www.boisenergie.com/en/>

◆Biogaz Europe

月日 2019年1月30日（水）～31日（木）

場所 レヌ（フランス）

<https://www.biogaz-europe.com/en/>

◆ReGen Europe

月日 2019年1月30日（水）～31日（木）

場所 レヌ（フランス）

<https://www.regen-europe.com/en/>

◎4th Biomass Trade and Power Europe

月日 2019年2月12日（火）～13日（水）

場所 コペンハーゲン（デンマーク）

<https://www.cmtevents.com/aboutevent.aspx?ev=190203&>

◆9th ISCC Global Sustainability Conference

月日 2019年2月13日（水）

場所 ブリュッセル（ベルギー）

<https://www.iscc-system.org/stakeholders/annual-iscc-global-sustainability-conference/>

◆LIGNOFUELS 2019

月日 2019年2月13日（水）～14日（木）

場所 オスロ（ノルウェー）

<https://www.wplgroup.com/aci/event/lignocellulosic-fuel-conference-europe/>

◆9th ISCC Global Sustainability Conference

月日 2019年2月14日（木）

場所 ブリュッセル（ベルギー）

<https://www.iscc-system.org/stakeholders/annual-iscc-global-sustainability-conference/>

[sustainability-conference/](https://www.wplgroup.com/aci/event/energy-storage-conference/)

◎European Pellet Conference

月日 2019年2月26日（火）～28日（木）

場所 ヴェルス（オーストリア）

<http://www.wsed.at/en/programme/european-pellet-conference.html>

◆12th Carbon Dioxide Utilization Summit 2019

月日 2019年2月27日（水）～28日（木）

場所 テキサス州ヒューストン（USA）

<https://www.wplgroup.com/aci/event/co2-us/>

◆ENEX/ENEX New Energy

月日 2019年2月27日（水）～3月1日（金）

場所 キエルツェ（ポーランド）

<http://targikielce.pl/pl/enex.htm>

◆World Sustainable Energy Days 2019

月日 2019年2月27日（水）～3月1日（金）

場所 ヴェルス（オーストリア）

<http://www.wsed.at/en/world-sustainable-energy-days.html>

◆Argus Biomass to Power Day

月日 2019年3月5日（火）

場所 シンガポール（シンガポール）

<https://www.argusmedia.com/conferences-events-listing/biomass-to-power-day>

◆Argus Biomass

月日 2019年3月6日（水）～7日（木）

場所 シンガポール（シンガポール）

<https://www.argusmedia.com/conferences-events-listing/biomass-asia>

◆ISH 2019

月日 2019年3月11日（月）～15日（金）

場所 フランクフルト（ドイツ）

<https://ish.messefrankfurt.com/frankfurt/en.html>

◆Gasification 2019

月日 2019年3月13日(水)～14日(木)

場所 ブリュッセル(ベルギー)

<https://www.wplgroup.com/aci/event/gasification/>

◆2019 International Biomass Conference & Expo

月日 2019年3月18日(月)～20日(水)

場所 ジョージア州サバンナ(USA)

<http://biomassmagazine.com/events/browse/>

◆Value of Biogas 2019 EAST

月日 2019年3月21日(木)～22日(金)

場所 オンタリオ州トロント(カナダ)

<http://www.biogasassociation.ca/vob2019%20>

◆FORST live

月日 2019年3月29日(金)～31日(日)

場所 オフエンブルク(ドイツ)

<https://www.forst-live.de/en/forst-live-en>

◆WORLD BIO MARKETS

月日 2019年4月1日(月)～3日(水)

場所 アムステルダム(オランダ)

<https://www.biobasedworldnews.com/events/world-bio-markets>

◆International Green Energy Expo & Conference 2019

月日 2019年4月3日(水)～5日(金)

場所 Exhibition Hall, EXCO(韓国)

<http://www.energyexpo.co.kr/eng/>

◆Argus Biomass 2019

月日 2019年4月8日(月)～10日(水)

場所 ロンドン(UK)

<https://www.argusmedia.com/ja/conferences-events-listing/biomass>

◆9th European Algae Industry Summit

月日 2019年4月10日(水)～11日(木)

場所 リスボン(ポルトガル)

<https://www.wplgroup.com/aci/event/european-algae-industry-summit/>

◆14th Exhibition & Conference for South-East Europe -Energy Efficiency & Renewables-

月日 2019年4月16日(火)～18日(木)

場所 ソフィア(ブルガリア)

<https://viaexpo.com/en/pages/ee-re-exhibition>

◆Waste EXPO

月日 2019年5月6日(月)～9日(木)

場所 ネバダ州ラスベガス(USA)

<https://www.wasteexpo.com/en/home.html>

◆ALL-ENERGY EXHIBITION AND CONFERENCE 2019

月日 2019年5月15日(水)～16日(木)

場所 グラスゴー(UK)

<http://www.all-energy.co.uk/>

◆FORLENER

月日 2019年5月17日(金)～19日(日)

場所 エルバ(イタリア)

<http://www.forlener.it/default.aspx?idC=186>

◆6th International Conference on Renewable Energy Gas Technology, REGATEC 2019

月日 2019年5月20日(月)～21日(火)

場所 マルメ(スウェーデン)

<http://regatec.org/>

◆EUBCE 2019

月日 2019年5月27日(月)～30日(木)

場所 リスボン(ポルトガル)

<http://www.eubce.com/>

◆LIGNA 2019

月日 2019年5月27日(月)～31日(金)

場所 ハノーバー(ドイツ)

<http://www.ligna.de/home>

◆Asean Sustainable Energy Week 2019

月日 2019年6月5日(水)～8日(土)

場所 バンコク(タイ)

<http://www.asew-expo.com/>

◆SkogsElmia

月日 2019年6月6日(木)～8日(土)

場所 ヨンショーピン(スウェーデン)

<https://www.elmia.se/SkogsElmia/>

◆35th Annual International Fuel Ethanol Workshop & Expo

月日 2019年6月10日(月)～12日(水)

場所 インディアナ州インディアナポリス(USA)

<http://www.fuelethanolworkshop.com/ema/DisplayPage.aspx?pageld=Home>

◎VICTAM INTERNATIONAL 2019

月日 2019年6月12日(水)～14日(金)

場所 ケルン(ドイツ)

<https://victaminternational.com/>

◆25. Internationale Forstmesse

月日 2019年8月15日(木)～18日(日)

場所 ルツェルン(スイス)

<http://www.forstmesse.com/htm/home.htm>

◆POWERGEN Asia Conference & Exhibition

月日 2019年9月3日(火)～5日(木)

場所 クアラルンプール(マレーシア)

<https://www.powergenasia.com/en/index.html>

◆EFE 2019 - 3rd Trade Fair for Energy Efficiency in Industry

月日 2019年10月2日(水)～3日(木)

場所 クラクフ(ポーランド)

<http://www.efe.krakow.pl/gb/>

◎Biomass Brno

月日 2020年3月31日(火)～4月4日(土)

場所 ブルノ(チェコ共和国)

<https://www.bvv.cz/en/biomass/>

◆KWF Tagung 2020

月日 2020年7月1日(水)～4日(土)

場所 ヘッセン州シュヴァルツェンボルン(ドイツ)

<http://www.kwf-tagung.org/kwf-tagung.html>

◆Elmia Wood

月日 2021年6月2日(水)～5日(土)

場所 ヨンショーピン(スウェーデン)

<https://www.elmia.se/wood/>

5. 平成30年度ペレットストーブ、ボイラ補助金情報

※締切や公募の条件等の詳細は各自治体にお問い合わせください。

◇: ストーブ

◆: ストーブ・ボイラ共

【長野県】

◇立科町「住宅用薪ストーブ購入助成事業補助金」

<http://www.town.tateshina.nagano.jp/0000000590.html>

※対象は薪ストーブのみ

◇売木村「売木村薪ストーブ設置補助金」

[http://www.urugi.jp/d1w_reiki/426902600003000000MH/426902600003000000MH.html](http://www.urugi.jp/d1w_reiki/426902600003000000MH/426902600003000000MH/426902600003000000MH.html)

※対象は薪ストーブのみ

◇天龍村「太陽と森林エネルギー等活用推進事業補助」

[http://www.vill-](http://www.vill-tenryu.jp/juuminka/onndanntaisaku/taiyoukou/index.htm)

[tenryu.jp/juuminka/onndanntaisaku/taiyoukou/index.htm](http://www.vill-tenryu.jp/juuminka/onndanntaisaku/taiyoukou/index.htm)

【高知県】

◆四万十町「四万十町燃料タンク対策事業費補助金」

<https://www.town.shimanto.lg.jp/reiki/427902500066000000M>

[H/427902500066000000MH/427902500066000000MH_j.html](http://427902500066000000MH/427902500066000000MH_j.html)
[#JUMP_SEQ_68](#)

【熊本県】

◇水俣市「平成 30 年度水俣市家庭部門低炭素総合事業（住宅設備機器）補助金」
<http://www.city.minamata.lg.jp/2011.html>

6. 公募等情報（締切順）

◇（一社）環境共創イニシアチブ「平成 30 年度 省エネルギー設備投資に係る利子補給金公募情報（4 次公募）」
公募期間 2018 年 10 月 3 日（水）～11 月 7 日（水）
<https://sii.or.jp/rishihokyu30/fourth.html>

<http://www.env.go.jp/press/106049.html>

◇栃木県「低炭素社会づくり促進事業費補助金について【中小企業者向け補助金】」
申請受付期間 2018 年 6 月 1 日（金）～11 月 9 日（金）
http://www.pref.tochigi.lg.jp/d02/kouhou/teitansosyakaidukurih_ojyo.html

◇長野県長野市「【平成 30 年度】果樹剪定枝等まきストープ活用推進事業」
申込締切 2018 年 11 月 16 日（金）
<http://www.city.nagano.nagano.jp/soshiki/kankyo/12265.html>

◇経産省東北経済産業局 平成 30 年度「東北地域カーボン・オフセットグランプリ」の募集について
応募期間 2018 年 8 月 20 日（月）～11 月 15 日（木）
http://www.tohoku.meti.go.jp/s_shigen_ene/j_credit/topics/180820.html

◇鳥取県日南町「にちなん中国山地林業アカデミーの生徒募集」（一般選考）
※開校は来年 4 月～
募集期間 2018 年 9 月 25 日（火）～11 月 16 日（金）まで
http://www.town.nichinan.lg.jp/p/1/15/6/3/?utm_source=dlvr.it&utm_medium=facebook

◇セブン・イレブン記念財団「2019 年度環境市民活動助成」
募集期間 2018 年 10 月 1 日（月）～2018 年 11 月 15 日（木）
<http://www.7midori.org/josei/index.html>

◇和歌山県「平成 30 年度 和歌山県木質バイオマス発電推進事業費補助金」
募集期間 第 2 次締切 2018 年 10 月 15 日（月）～11 月 30 日（金）
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/063100/newenergy/biomass/mokushitsu.html>

◇（一社）新エネルギー導入促進協議会「平成 30 年度スマートコミュニティ導入促進事業費補助金（スマートコミュニティ導入促進事業（『Ⅱ.スマートコミュニティ構築事業』（福島・国際研究産業都市復興））の公募について」
応募受付期間 2018 年 10 月 25 日（木）～11 月 15 日（木）
<http://www.nepc.or.jp/topics/2018/1025.html>

◇（一社）環境共創イニシアチブ「平成 30 年度 エネルギー使用合理化等事業者支援事業国庫債務負担行為分（年度またぎ事業）2 次公募」
公募期間 2018 年 10 月 29 日（月）～11 月 30 日（金）
https://sii.or.jp/cutback30/second_overview.html

◇環境省「平成 30 年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地域低炭素化案件形成支援事業）の公募について【二次公募】」
公募期間 2018 年 10 月 9 日（火）～11 月 16 日（金）まで

◇長野県 平成 30 年度「1 村 1 自然エネルギープロジェクト」の登録募集
募集期間 二次募集：2018 年 8 月 1 日（水）～11 月 30 日（金）
三次募集：2018 年 12 月 3 日（月）～2019 年 3 月 15 日（金）

<http://www.pref.nagano.lg.jp/ontai/kurashi/ondanka/shizen/bosutoroku.html>

◇宮城県仙台市「民間防災拠点施設への再生可能エネルギー等導入補助」

募集期間 2018年4月2日(月)～11月30日(金)
<http://www.city.sendai.jp/kankyo/jigyosha/kankyo/hozen/kobo.html>

◇奈良県「平成30年度事業所省エネ推進事業補助金」
募集期間 2018年5月23日(水)～11月30日(金)
<http://www.pref.nara.jp/33062.htm>

◇環境省「平成31年度地球環境基金助成金募集」
募集期間 2018年11月5日(月)～2018年12月5日(水)
http://www.erca.go.jp/jfge/subsidy/application/h31_info.html

◇滋賀県「平成30年度滋賀県分散型エネルギーシステム導入加速化事業補助金の追加募集について」
追加募集期間 2018年10月2日(火)～12月14日(金)
<http://www.pref.shiga.lg.jp/f/hodo/e-shinbun/20181002.html>

◇福島県「平成30年度再生可能エネルギー発電設備等導入基盤整備支援事業費補助金(福島県再エネ復興支援事業)の6次公募」
公募期間 2018年10月17日(水)～12月19日(水)
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11025c/energy565.html>

◇埼玉県【平成30年度】埼玉県分散型エネルギー利活用設備整備費補助金
公募期間 2018年6月1日(金)～12月21日(金)
<http://www.pref.saitama.lg.jp/a0503/bunnsanngata-hozyo.html>

◇茨城県「中小規模事業所省エネ対策設備導入補助金(平成30年度省エネ補助金)」
受付期間 2018年6月21日(木)～2019年1月10日(木)
<http://www.pref.ibaraki.jp/seikatsukankyo/kansei/chikyu/hojokin.html>

◇滋賀県「平成30年度滋賀県地域エネルギー活動支援事業補

助金の追加募集について」

受付期間 2018年10月15日(月)～2019年1月11日(金)
<http://www.pref.shiga.lg.jp/hodo/e-shinbun/ai00/20181015.html>

◇徳島県「平成30年度脱炭素型設備転換支援事業補助金の公募について」
公募期間 2018年8月8日(水)～2019年1月25日(金)
<https://www.pref.tokushima.lg.jp/jigyoshanokata/kurashi/shizen/5003482/>

◇神奈川県小田原市「市民参加型再生可能エネルギー事業奨励金(認定設備)」
申請書提出期限 2019年2月28日(木)
<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/envi/energy/citizenparticipation/shoureikin-setubi.html>

◇神奈川県小田原市「市民参加型再生可能エネルギー事業奨励金(土地)」
申請書提出期限 2019年2月28日(木)
<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/envi/energy/citizenparticipation/shoureikin-setubi-t.html>

◇あわら市観光協会「もりもりバイオマス視察研修」参加者募集中
募集期間 2019年2月中旬まで全7回(下記サイト参照)
<http://awara.info/3542>

◇兵庫県宍粟市「平成30年度:木質バイオマス燃料製造設備補助金」
受付期間 2018年4月2日(月)～2019年3月14日(木)
<http://www.city.shiso.lg.jp/kurashi/gomishinyokankyo/kankyoris aikuru/1515747829708.html>

◇東京都「地産地消型再生可能エネルギー導入拡大事業」
申請期間 2018年5月7日(月)～2019年3月29日(金)
<https://www.tokyo-co2down.jp/page.jsp?id=9304>

◇経産省資源エネルギー庁「省エネ再エネ高度化投資促進税制(再生可能エネルギー部分)」

適用期限 2018年6月20日(水)～2019年3月31日(日)
http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/new/information/180404a/index.html

※対象設備に対する特別償却 20%の税制優遇

◇林野庁「省エネ再エネ高度化投資促進税制」

適用期間 2018年4月1日～2020年3月31日
<https://www.jwba.or.jp/%E6%96%B0%E8%A6%8F%E3%83%9A%E3%83%BC%E3%82%B8-1/%E7%9C%81%E3%82%A8%E3%83%8D%E5%86%8D%E3%82%A8%E3%83%8D%E9%AB%98%E5%BA%A6%E5%8C%96%E4%BF%83%E9%80%B2%E7%A8%8E%E5%88%B6/>

◇京都府「自立型再生可能エネルギー導入等計画の認定及び導入支援制度」

計画認定申請期間 2015年10月1日(木)～2021年3月31日(水)
<http://www.pref.kyoto.jp/energy/documents/ninteiseidogaiyou.pdf>

◇東京都「東京都区市町村との連携による地域環境力活性化事業」

事業期間 2014年度～2023年度までの10年間
http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/policy_others/municipal_support/current.html

◇高知県「再生可能エネルギー利活用事業費補助金」
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/610301/2015060100117.html>

◇新潟県柏崎市「柏崎市CO2プロジェクト」
<https://www.city.kashiwazaki.lg.jp/kankyoseisaku/machi/kankyo/eco2/ondanka.html>

◇山形県「木質バイオマス発電施設整備支援事業費補助金」
<http://www.pref.yamagata.jp/ou/kankyoenergy/050016/biomass.html>

◇高知県香南市「香南市燃料タンク対策事業費補助金」
<http://www.city.kochi->

konan.lg.jp/reiki_int/reiki_honbun/r254RG00001291.html

◇栃木県「栃木県環境保全資金(省エネ設備等の導入)」
<http://www.pref.tochigi.lg.jp/d02/eco/kankyuu/ondanka/syoutene-setubi-yuusi.html>

※融資制度

◇徳島県「自然エネルギー立県とくしま推進資金貸付制度」
<https://www.pref.tokushima.lg.jp/jigyoshanokata/kurashi/shizen/5007685/>

※融資制度

◇奈良県「新エネルギー等対策資金」

<http://www.pref.nara.jp/23346.htm>

※融資制度

◇資源エネルギー庁「グリーン投資減税」

http://www.enecho.meti.go.jp/category/others/green_tax/greensite/green/index.html

◇千葉県「環境保全資金(制度全般事業認定)」

<https://www.pref.chiba.lg.jp/shigen/chikyuu/kankyuu/ne/shien-jigyousha.html>

◇千葉縣市原市「市原市企業立地促進条例」

<http://www.city.ichihara.chiba.jp/kanko/0205sangyou/kigyourittigaido.html>

◇千葉県南房総市「南房総市施設園芸用木質バイオマス暖房機設置費等補助金」

<http://www.city.minamiboso.chiba.jp/0000007149.html>

◇福岡県「福岡県エネルギー利用モデル構築促進事業」

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/energy/model.html>